

小金井市長
西岡慎一郎殿

2016年9月13日

「都市計画道路を考える小金井市民の会」

共同代表

川島昭彦、春原真子、金山乃婦子、今中京平

日頃より小金井市民のためご尽力いただきありがとうございます。

2015年末に東京都が発表した「東京における都市計画道路の整備方針（第四次事業化計画）（案）」において小金井市の2路線が優先整備路線とされたことに対して、圧倒的な数のパブリックコメントをはじめ多くの小金井市民がその見直しを求める声を表明しました。

市長は小金井市民の意思を重く受け止め、その決定前の段階で、自ら東京都庁に出向き、担当者に慎重な対応を求められました。市長として勇気ある対応に感謝申し上げます。

ただ、遺憾ながら東京都は多数の小金井市民の声を無視する決定を3月末に行いました。

「市民の会」は、住民意思を無視したその決定に強い憤りを覚え、6月6日には東京都に質問状を提出。8月10日に回答を受け取りました。ただし、その内容は我々にとって到底承服できるものではありませんでした（別紙参照）。

一方、この間、東京都においては新知事の誕生という大きな出来事がありました。小池百合子知事は選挙前のアンケートに答え、以下のように大胆な見直しの可能性を表明しています。

一方「人口減少社会＝自動車減少社会」の到来を見据えて、道路の新設に関しては、将来需要、費用対効果、地域住民の合意、地元区市町村や区市町村議会の意向、自然環境への影響などを多角的に分析して着手するかしないかを判断していく必要があると考えております。

このたび東京都は優先的に整備すべき路線を決定するに至りました。

妥当な内容も多々含まれておりますが、地域住民の合意、地元区市町村や区市町村議会の意向、自然環境への影響という観点で、優先整備路線に位置づけることが適当かどうか、見直しが必要な路線もあると考えております。

知事に就任させていただきましたら、とりわけ地元から強い疑義が提起されている路線を実際に巡視し、地域住民の皆様とも対話し、優先整備路線に位置づけることが不適切だと判断される路線に関しては、大胆に見直しを進めていきたいと考えております。

「市民の会」は新知事に対しても従来通り、優先整備路線とされた2つの道路計画の見直しを求めてまいります。

市長は、小金井市が緑と自然が豊かな町であるとして、多くの市民に愛されていること、それが新しい市民が増え、市勢が発展する要因であると、述べられています。

小金井市には大きな公園も多く、国分寺崖線の自然樹林という中世からの自然がはぐくんだ武蔵野があります。この森は、人工でないと言う点で東京都にとっても貴重な自然遺産です。この歴史的・自然遺産を守ることは大気環境を守ることのほか、教育上も文化的にもかけがえのない事です。

この貴重な自然環境を後世に残し、また多くの都民に財産として保存していこうではありませんか。そのためにも優先道路とされた2つの道路計画の見直しは欠かせません。

そのような観点から、以下、ご質問とさせていただきます。9月27日までに文面にてご回答をお願い申し上げます。

1. 東京都は8月10日の回答で、計画決定の経緯を

「小金井3・4・1号線、小金井3・4・11号線外の都市計画決定については、旧都市計画法時代の昭和37年に当初決定しています。これらの決定にあたっては、当時の法に基づき、地元の状況を把握している都議や関係市長、市議などが参加する都市計画地方審議会の議を経るなど、地元の意向を反映して適切に定めています。」

と指摘しています。ただ、我々の関係住民（とりわけ当該地域に長年居住している住民）は、当時、地元の意向を反映してこの決定がなされたとの認識はなく、資料（記録等）も見ることがないとのこと。

上記について、市として独自の調査を行い、東京都の指摘する事実があったかどうか、また、その実態が単なる形式だけのものではなく本当に地元（住民）の意向を反映するにふさわしいものであったかどうか記録資料に基づいた回答を求めます。同時に、関連資料の提出を求めます。

2. 市長はその政治姿勢として「市民との対話、市民参加の重視」を掲げられています。多くの小金井市民は、50数年前の計画をいきなり持ち出してきて、「決まっていたことだから進めるのだ」とする東京都の態度には大きな不信感を懐いています。市長の掲げられた上記の姿勢（民主主義の原則）とも全く相いれないものと言わざるをえません。市長がその点をどのように考えておられるかをお答えください。

3. 小池新知事は、選挙前のアンケートに対し「都民が決める。都民と進める」との基本姿勢の下に、「知事に就任させていただきましたら、実際に巡視し、小金井市、小金井市議会、地域住民の皆様とも対話し、優先整備路線に位置付けることが不適切だと判断される場合には、必要に応じ、見直しを進めていきたいと考えております。」と回答するとともに、知事就任後も色々な場で「都民の意向第一」にあらゆる問題に対処していくとの姿勢を示しています。

これは我々の望むところでもあります。市長として小池知事による「巡視」の実現に向けて積極的に働きかける意思があるかどうかをお答えください。

連絡先（事務局）：阿部達

〒184-0011 東京都小金井市東町3-3-20 TEL 090-7847-3968